



第17回 KIX 国際交流ドラゴンボート大会を開催！

～関西国際空港 夏の風物詩が4年ぶりに帰ってきます～

関西エアポート株式会社は、KIXドラゴンボート大会実行委員会（一般社団法人日本ドラゴンボート協会、和歌山県ドラゴンボート協会、関西エアポート株式会社）による、「第17回 KIX 国際交流ドラゴンボート大会」が、2023年8月20日(日)に開催されることをお知らせいたします。

ドラゴンボートは、「ソフト・スポーツ」と呼ばれる、性別や年齢などを問わず誰でも楽しめるスポーツで、10名～20名の漕手、1名の太鼓手、1名の舵取りで競技を行います。また、競技種目としても注目が高まっており、2027年に開催されるワールドマスターズゲームズ2027関西の公式種目にも採用されております。国内だけにとどまらず海外チームも参加し、今大会は総勢44チームが出場します。海上空港ならではのターミナルビルや行きかう飛行機を背景とした真剣勝負を皆さまお誘い合わせのうえぜひご覧ください。

関西エアポートグループは、お客さまにワクワクをお届けするイベントづくりを通じて、新たな旅の体験を創造してまいります。

- 開催日時：2023年8月20日（日）8時30分～17時00分（予定）
- 開催場所：関西国際空港 1期・2期空港島間の水域 『内部水面特設 200m コース』
- 主催：KIXドラゴンボート大会実行委員会
（一般社団法人日本ドラゴンボート協会、和歌山県ドラゴンボート協会、
関西エアポート株式会社）
- 主管：大阪府ドラゴンボート協会
- 後援：公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021 関西組織委員会
- 協賛：株式会社島精機製作所、岩谷産業株式会社、株式会社竹中工務店、株式会社大林組、
ダイキン工業株式会社、三菱電機株式会社、レンゴー株式会社、阪急電鉄株式会社、
株式会社近鉄グループホールディングス、サントリーホールディングス株式会社
- 協力：サンケイスポーツ、株式会社和歌山放送、泉佐野市、泉南市、田尻町、
ホテル日航関西空港、関西国際空港テナント連絡協議会、株式会社カディアック
(順不同)

【会場アクセス】



大会ホームページ：<https://www.kansai-airport.or.jp/event/dragon2023/overview>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
グループコーポレートコミュニケーション部 パブリックリレーション
Tel : 072-455-2201





関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックスグループについて

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では法人金融、産業/ICT 機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセンション、銀行、生命保険など多角的に事業を展開しています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界約30カ国・地域に拠点を設け、グローバルに活動しています。

今後も、常に新しい価値を創造する強みと専門性を生かし、〈オリックス〉という完成形のない独自のビジネスモデルを基に、企業や人々に活力をもたらす企業活動を通じて社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、13か国において72の空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社 JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構